



滋賀県感染症発生動向調査 感染症月報

2023年2月

滋賀県感染症情報センター

1. コメント

- 薬剤耐性菌感染症ではMRSAが先月より多く報告がありました。
PRSPとMDRPの報告はありませんでした。
- 性感染症では、性器ヘルペスウイルス感染症、淋菌感染症は先月と横ばいで、
性器クラミジア感染症、尖圭コンジローマは先月よりも減少しました。

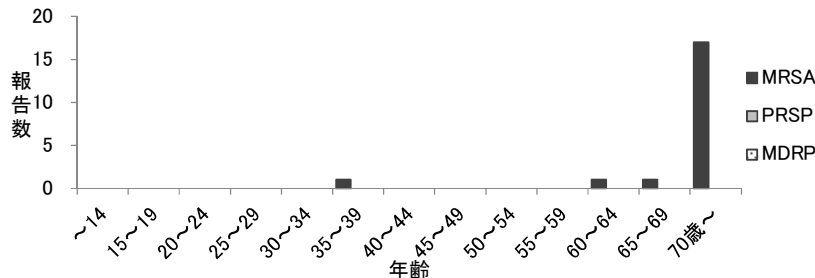
2. 薬剤耐性菌感染症(定点医療機関；7医療機関)

滋賀県が指定した定点医療機関(指定届出機関)から報告される感染症(定点把握対象感染症)のうち、
薬剤耐性菌感染症3疾病の患者数は、月を調査単位として基幹定点7機関(およそ患者を300人以上収容
できる施設)から報告いただいています。

- (1) 滋賀県および保健所別の定点あたり報告数(今月) 「-」:「0」報告

疾病名	保健所別							滋賀県		全国
	大津市	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島	総数	先月比	総数
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症	4.00	2.00	3.00	5.00	-	4.00	2.00	2.86	↑	2.53
ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.15
薬剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.02

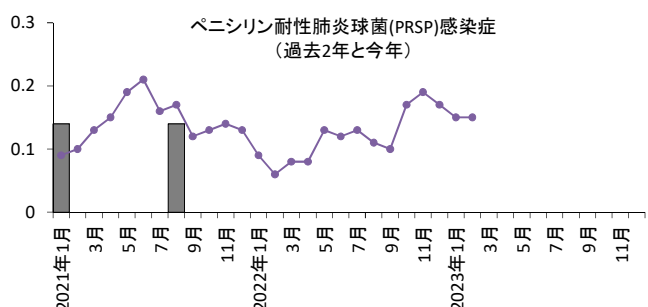
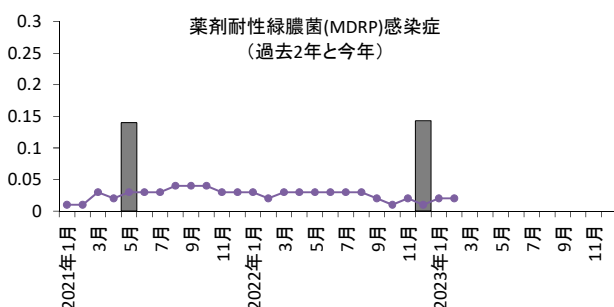
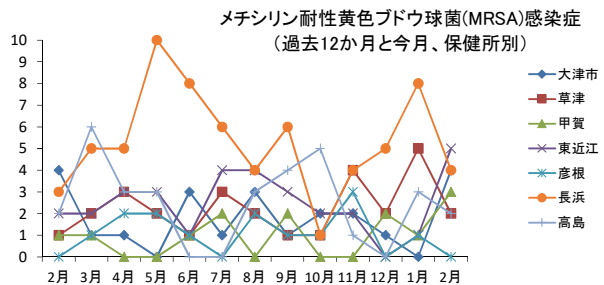
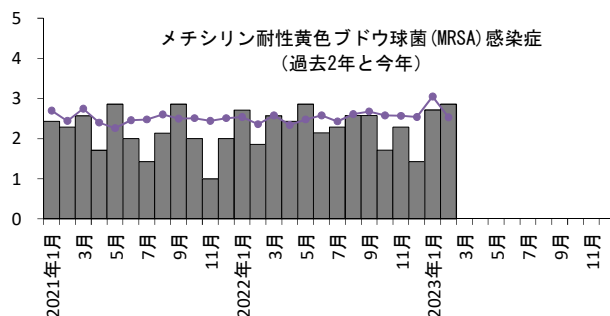
- (2) 年齢階級別の報告数(今月)



- (3) 定点当たり報告数の推移

縦軸：定点あたり報告数

● 全国 ■ 滋賀県



3. 性感染症(定点医療機関；11 医療機関)

定点把握対象感染症うち、性感染症 4 疾病は、月を調査単位として性感染症定点 11 機関(産科婦人科系 4 機関および泌尿器科若しくは皮膚科 7 機関)から報告いただいています。

(1) 滋賀県および保健所別の定点あたり報告数(今月)

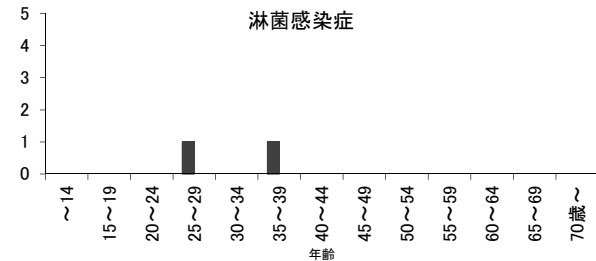
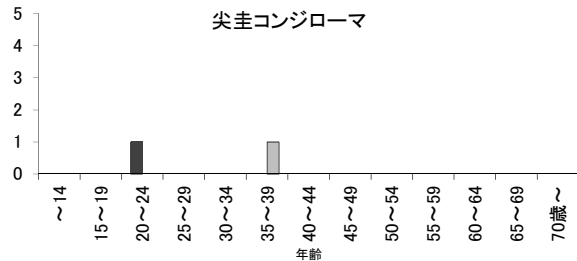
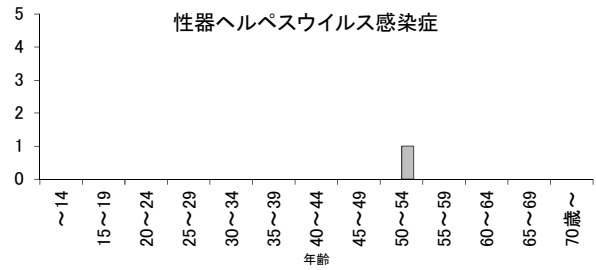
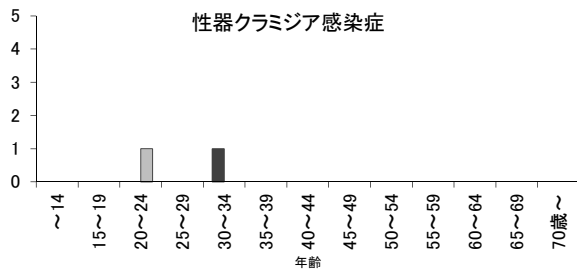
「-」;「0 報告」

疾病名		保健所別							滋賀県			全国	
		大津市	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島	性別	総数	先月比	性別	総数
性器クラミジア感染症	男性	-	-	1.00	-	-	-	-	0.09	0.18	↓	1.25	2.42
	女性	-	-	-	-	-	1.00	-	0.09			1.17	
性器ヘルペスウイルス感染症	男性	-	-	-	-	-	-	-	-	0.09	→	0.25	0.68
	女性	0.33	-	-	-	-	-	-	0.09			0.43	
尖圭コンジローマ	男性	-	-	-	0.50	-	-	-	0.09	0.18	↓	0.36	0.54
	女性	0.33	-	-	-	-	-	-	0.09			0.18	
淋菌感染症	男性	-	0.50	1.00	-	-	-	-	0.18	0.18	→	0.52	0.70
	女性	-	-	-	-	-	-	-	-			0.18	

(2) 疾病別、年齢階級別の報告数(今月)

縦軸：報告数

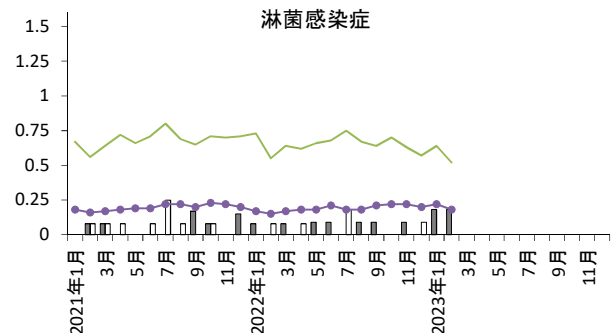
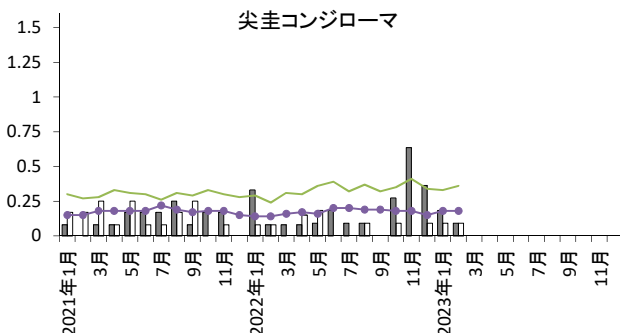
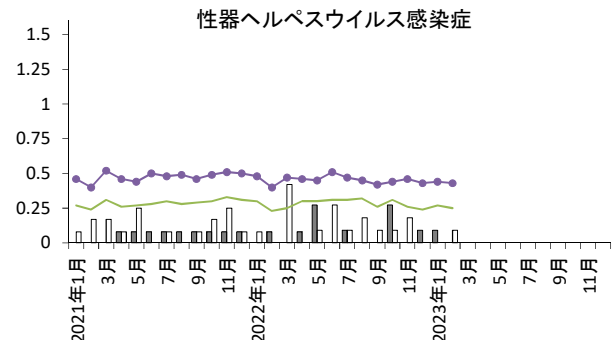
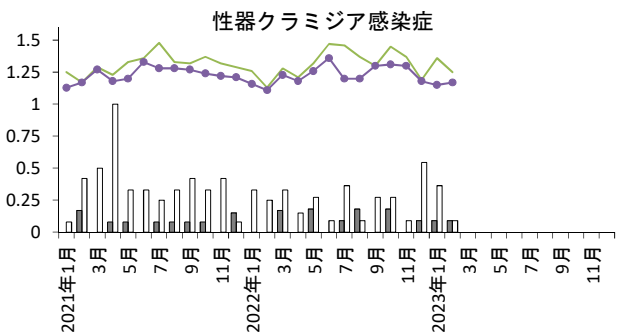
■ 男性 □ 女性



(3) 疾病別の定点あたり報告数の推移(今年と過去2年)

縦軸：定点あたり報告数

— 全国男性 ■ 滋賀県男性
 ● 全国女性 □ 滋賀県女性



4. ウイルス検出情報

五類定点把握対象感染症の病原体情報収集のため、感染症発生動向調査における病原体定点（14 医療機関）より検体を回収し、病原体の分離や遺伝子検査を実施しています。
検体は月 1 回 第 4 水曜日、インフルエンザ流行期は月 2 回 第 2・4 水曜日に回収しています。
【2022 年 採取月別・疾患別ウイルス検出数（2022 年 1 月 1 日～12 月 31 日）】

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計
RSウイルス感染症							3	14	3	11	3	2	36
RSウイルス(A)							1	5	1	5	1		13
ヒトメタニューモウイルス								1		1			2
パラインフルエンザウイルス1型							1						1
パラインフルエンザウイルス3型												1	1
パレコウイルス1型								2					2
エンテロウイルスD68											1		1
ライノウイルスA								2	2	3	1	1	9
ライノウイルスC										1			1
ヒトボカウイルス							1	4		1			6
感染性胃腸炎	2	1				9	4	5	4	1	2	1	29
アデノウイルス41型						5	2	3			2		12
ノロウイルスGⅡ.2								1		1			2
ノロウイルスGⅡ.4	1					2						1	4
サポウイルス			1			1							2
パレコウイルス1型								1	1				2
アデノウイルス2型	1								1				2
コクサッキーウイルスA6型									1				1
ライノウイルスA							2		1				3
ヒトボカウイルス						1							1
手足口病							2		5	1		2	10
パラインフルエンザウイルス3型												1	1
ヒトパレコウイルス1型												1	1
アデノウイルス2型									1				1
コクサッキーウイルスA6型							1		4	1			6
エンテロウイルス（型不明）							1						1
突発性発疹										1			1
ノロウイルスGⅡ.2										1			1
インフルエンザ様							1		2	1			4
パラインフルエンザウイルス1型									2	1			3
ヒトボカウイルス							1						1
無菌性髄膜炎						1	1						2
RSウイルス(A)						1							1
ムンプスウイルスB型							1						1
上気道炎	2	1		1	2	1	2	4	2	5	5	2	27
RSウイルス(A)								1	1				2
ヒトメタニューモウイルス								2			1		3
パラインフルエンザウイルス1型										1			1
パラインフルエンザウイルス3型											1	1	2
アデノウイルス2型			1										1
エンテロウイルスD68										1			1
ライノウイルスA							1	1	1	1	3		7
ライノウイルスB							1						1
ライノウイルスC					1					2		1	4
ヒトボカウイルス	1				1								2
ヒトヘルペスウイルス6型				1		1							2
ヒトヘルペスウイルス7型	1												1
下気道炎					1	1	5	2	2	3	4	1	19
RSウイルス(A)							1	1					2
ヒトメタニューモウイルス									1	2	1		4
パラインフルエンザウイルス1型									1				1
パラインフルエンザウイルス3型											1	1	2
ヒトパレコウイルス1型											1		1
ライノウイルスA						1	3	1		1	1		7
ライノウイルスC					1								1
ヒトボカウイルス							1						1
咽頭結膜熱								1					1
RSウイルス(A)								1					1
総計	4	2		1	3	12	18	26	18	23	14	8	129

※検出数は検体提供患者数で計上、同一患者検体から複数のウイルスが検出された場合は、それぞれのウイルスで計上

【2023 年 採取月別・疾患別ウイルス検出数（2023 年 3 月 3 日現在）】

	1月	総計
感染性胃腸炎	1	1
アデノウイルス41型	1	1
インフルエンザ	10	10
インフルエンザウイルスAH3亜型	10	10
インフルエンザ様	4	4
インフルエンザウイルスAH3亜型	2	2
パラインフルエンザウイルス3型	1	1
ヒトコロナウイルス（OC43）	1	1
上気道炎	1	1
RSウイルス(A)	1	1
総計	16	16

※検出数は検体提供患者数で計上、同一患者検体から複数のウイルスが検出された場合は、それぞれのウイルスで計上